

景観・街中（空き家）まちづくりセッション

テーマ

街中の建物等の維持管理と 建て替え等による景観の向上

運営 | 景観・街中（空き家）まちづくり部会

近年の人口減少や社会・経済などのニーズの変化により、かつて繁栄していた街中の建物は、住み手や使用する人がいなくなり、適切に維持管理もされず放置され空き家や空き店舗となっています。

そして、地域の活性化を阻害し周辺の環境や景観に悪影響を与えています。

そのため、前々回のさいたま大会では、「空き家等の利活用における建築士の役割」をテーマとし、建築士、建築士会として何ができるかを話し合いました。

また、前回には、北海道大会において、空き家等の適正管理と利活用による景観の向上をテーマとして、「どうすれば適切な管理が維持できるのか」「どうすれば空き家を如何に早く流通させることができるのか」「除却後の空き地の景観をどのように誘導するのか」について話し合いました。また、建築士会で「空き家の活用に関する研修会」の開催や自治体との連携が進められ、日本建築士会連合会は、研修カリキュラムやテキスト等の見直しも行いました。

今年の広島大会では、空き家の相談事業、空き家バンク事業の実態をふまえ、空き家・空き店舗等の維持管理の問題や新たな利活用の事例提案等について学ぶとともに、自治体連携の進め方、建築士の職能の拡大などについて話し合います。



空き家の活用飲食店・宿泊施設事例（融資制度を活用）

セッション名	景観・街中（空き家）まちづくりセッション	
セッション内容・スケジュール等		
まちづくりの活動について、東京、広島、その他の拠点をむすび事例報告を交えてディスカッションを行います。		
司会	高橋 康夫（東京会場）	
コメンテーター	森崎 輝行（東京会場）	
コーディネーター	豊永 信博（東京会場）	
パネリスト	堤 洋樹（東京会場）	
パネリスト	前田 晴子（奈良）	
パネリスト	塩見 寛（東京会場）	
パネリスト	二宮 理（広島）	
趣旨説明	高橋 康夫（5分）	10：00開始
事例報告1	堤 洋樹（15分）	（資料の共有あり）
事例報告2	前田 晴子（15分）	（資料の共有あり）
事例報告3	塩見 寛（15分）	（資料の共有あり）
事例報告4	二宮 理（15分）	（資料の共有あり）
討論	（35分）	
質疑応答	（15分）	
まとめ	豊永 信博（5分）	12：00終了予定